

北海道告示第 11548 号

平成 10 年北海道告示第 500 号（北海道補助金交付規則に定める申請書等の様式（保健福祉部））の一部を次のように改正する。

令和 4 年 12 月 27 日

北海道知事 鈴木 直道

保福第 478 号様式及び保福第 479 号様式を次のように改める。

事業計画（実績）書

医療機関名： \_\_\_\_\_

延べ患者数	延べ確保病床数	即応病床 使用率(%)

	区分	ピーク時の 確保病床数 (床)	事業費			区分	ピーク時の 確保病床数 (床)	事業費		
			単価 (円)	延べ確保病床数 (床)	金額 (円)			単価 (円)	延べ確保病床数 (床)	金額 (円)
重点医療機関	稼働病床	ICU（特定機能病院等）	436,000		0	重点医療機関以外	ICU	97,000		0
			305,000		0			重症患者・中等症患者	41,000	
		ICU（一般病院）	301,000		0		上記以外の病床	29,000		0
			211,000		0			16,000		0
		HCU	211,000		0		計	11,000		0
			148,000		0					0
		上記以外の病床（特定機能病院等）	74,000		0		令和元年診療収益	平成31年1月1日から令和元年12月31日までの診療収益 円		
			52,000		0			令和四年診療収益	令和4年1月1日から令和4年12月31日までの診療収益 円	
	上記以外の病床（一般病院）	71,000		0	令和四年度前半病床確保料	令和4年4月1日から令和4年9月30日までの病床確保料 円				
		50,000		0		① 令和四年診療収益が令和元年診療収益に1.1を乗じて得た額以下の医療機関 金額 円				
	計	0		0	② 令和四年診療収益が令和元年診療収益に1.1を乗じて得た額以上の医療機関 金額 円					
	休止病床	ICU（特定機能病院等）	436,000		0	調整対象の医療機関	③ 令和四年度会計年度の医業費用が、令和元年度会計年度の医業費用に1.2を乗じて得た額を上回り、診療収益の増加率を超えた医療機関 金額 円	（※） 令和元年診療収益が、休診等の特別な事情により低い水準の場合には一定の配慮を行う。		
			305,000		0			④ 周囲にコロナ入院受入医療機関が乏しい医療機関で、医療機関の収入額が1.2倍を超えた医療機関 金額 円		
		ICU（一般病院）	301,000		0		小計		0	補助上限額
211,000				0						
HCU		211,000		0						
		148,000		0						
療養病床		16,000		0						
		11,000		0						
上記以外の病床（特定機能病院等）	74,000		0							
	52,000		0							
上記以外の病床（一般病院）	71,000		0							
	50,000		0							
計	0		0							
小計	0		0							

日別病床確保計画（実績）書

対象月： \_\_\_\_\_

医療機関の名称： \_\_\_\_\_

1 重点医療機関

日付		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計	
稼働病床	I C U																																	
	H C U																																	
	上記以外																																	
休止病床	I C U																																	
	H C U																																	
	療養病床																																	
	上記以外																																	
確保病床計																																		

2 上記以外

日付		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計	
I C U																																		
重症・中等症																																		
上記以外																																		
確保病床計																																		

※各月ごとに作成すること。

※稼働病床：新型コロナウイルス感染症患者の病床として確保した数について、当該病床に係る診療報酬の区分に準じた欄に記載すること。

※休止病床：専用病棟化を受け入れるために休床とした病床数について、当該病床を休止する前の診療報酬の区分に準じた欄に記載すること。